

名古屋大学 Tongali House 利用規約

1. Tongali House の趣旨

Tongali House は、アイデアの実現やビジネスモデルの実現化、起業を目指す学生が、そのアイデアやビジネスモデルのブラッシュアップのために、起業家、既存企業、大学、研究機関、金融機関、公的機関等とのネットワークを構築しながら議論する場です。本利用規約は「利用者の範囲について」に基づき、利用申請し許可が得られた学生（利用者または利用団体）に適用されます。利用者については、別紙「利用者の範囲について」を必ずご確認ください。

2. Tongali House の利用時間

開設時間： 平日 8：00～20：00（NIC の開館時間帯）

利用者は開設時間に Tongali House を利用いただけます。

利用者は開設時間に Tongali House への入退室が可能です。退室の際には、最後の退室者が責任を持って施設の施錠等の管理をお願いします。開設時間外（土日祝日を含む）の利用は、原則認めておりませんが、必要な場合にはあらかじめ Tongali プロジェクト名古屋大学事務局にご相談ください。セミナー等イベント開催時には利用者以外の参加者が入室することがありますのでご承知おきください。Tongali House にて開催されるイベントについては、Tongali プロジェクト HP でご確認ください。なお、Tongali プロジェクト主催のイベントがある場合には、そちらを優先として Tongali House を使用します。

3. Tongali House への入退室

利用者及び利用者の同伴者（ゲスト）は、セキュリティーキー申請者に与えられたセキュリティーキー（スマートキー）を用いて入室してください。ゲストは入室の際に必ずセキュリティーキー申請者の同伴が必要となります。

4. 鍵（スマートキー）の利用認定

Tongali House の鍵として、セキュリティーキー申請者にスマートキーの利用を認定します。セキュリティーキー申請者は、Tongali House の利用者または利用団体の所属者であり、かつ、名古屋大学所属者でなければなりません。スマートキー利用認定は、Tongali House の利用を許可された利用者には 1 つまで、利用団体には、利用団体ごとに 2 つまでとします。利用団体間の貸し借りは禁じられています。スマートフォンの紛失または盗難等によりスマートキーが失われた場合や、利用権利を失った場合（利用団体に、名古屋大学所属者が不在となった場合等）には、速やかに申し出てください。スマートフォンをお持ちでない方は、Tongali プロジェクト名古屋大学事務局にご相談ください。

5. 公正な利用

他の利用者の公正な利用を妨げると判断した利用者については、ご利用に関して調整いただくようお願いする場合があります。

共用のスペースにおいて、広範囲に書類を広げたり、コートやバッグを置いたりするなど、他の利用者の利用を妨げるような行為はご遠慮ください。

共有のスペースですので、一度に多数の来訪者が集中しないよう、ご配慮をお願いいたします。一度に同伴するゲストは5名程度でお願いいたします。多数の来訪者が集中し、混乱が生じる場合は、ゲストの人数を制限したり、来訪日時についての調整をお願いしたりする場合があります。

6. 施設利用上のマナー

Tongali House は同じ目的を持った方同士の出会いを積極的に促す場ではありますが、静かな執務環境や、プライバシーを必要とする利用者がいることも同時に尊重していただくようお願いいたします。利用者はご自身の持ち物について、ご自身で責任を持って管理してください。

また、私物を部屋に置きっぱなしにしないようにしてください。

使用した机や椅子、プロジェクタ等は元の位置に戻し、ごみはお持ち帰りください。

7. イベント開催

イベントの開催をお考えの際は、詳細について Tongali プロジェクト名古屋大学事務局までお問い合わせください。利用権利のない学生のイベント開催についても、同様にご相談ください。オープンスペースであるためイベント開催中においても利用者及びゲストが出入りすることをご承知おきください。

利用者は Tongali House 内でイベントが開催される場合があることをご承知おきください。イベントは Tongali プロジェクト HP にてご確認ください。

8. ゲスト利用

利用者は一度に5名程度までを限度として Tongali House にゲストを招くことができます。民間企業等のゲストは大学とのオープンイノベーションに資する目的でご利用ください。ゲストの入室時に解錠を行ったスマートキー保持者は、Tongali House でのゲストの利用について責任を持って対応してください。また、ゲストの入室時に、利用者ノートにゲストの情報を記載してください。

9. 掲示・機器設置

利用者は事前に名古屋大学からの許可がない限り、Tongali House 内で何かを壁に貼ったり、アンテナや電話回線を引き込んだり、機器の設置をしたり、追加家具をオフィス内へ持ち込むことはできません。

許可を得た掲示物に限り、Tongali House 内の指定の場所に掲示可能です。

10. 禁止項目

下記の項目は禁止されています。

- Tongali House での商品の製造または保管（試作品は除く）
- 機械類の補修・保管、機械、工具、その他、不快な臭気や騒音、振動の要因となるもの Tongali House への持込
- 有害な物質、爆発物、火器銃器、危険なガス・臭気物・液体の持ち込み
- 建物付帯設備の補修や修理、パイプや照明の取り付け
- Tongali House への電気設備の持込・工事施工
- その他、公序良俗に反する行為

1 1. 利用期間と利用期間の更新

利用期間は1年とします。更新は1年ごととし、利用期間は原則として最長3年とします。

1 2. 喫煙

Tongali House を含む NIC 館は、完全禁煙となっております。学内に喫煙場所がありますのでそちらをご利用ください。

1 3. 飲食やアルコール

Tongali House 内での飲食、飲酒やアルコール類を持ち込む場合は、施設利用上のマナーや社会的マナーを考慮してください。

1 4. 災害、事故などの緊急時対応

Tongali House における緊急時の連絡先は下記となります。

【緊急時の連絡先】

Tongali プロジェクト名古屋大学事務局（NIC3F 302）

TEL: 052-747-6490

NIC 守衛室（NIC1F）

TEL: 052-747-6766

Tongali House では利用者の安全が最優先です。

火災、事故等が発生した場合には、「名古屋大学緊急時対応マニュアル」、「大震災行動マニュアル」に従って行動してください。

※名古屋大学緊急時対応マニュアル

http://web-honbu.jimu.nagoya-u.ac.jp/fmd/05naibu/04security/keibi_naibu/image/kinkyuuujitaioumanyuaru201407.pdf

大震災行動マニュアル

http://wwwvevrc.seis.nagoya-u.ac.jp/taisaku/material/material/koudou_manual2016_J.pdf

1 5. 規約の変更

本規約は必要に応じて随時変更することがありますので予めご了承ください。

問い合わせ： Tongali プロジェクト名古屋大学事務局

TEL: 052-747-6490

E-mail: tongali@aip.nagoya-u.ac.jp